	SR REPORT	社名	株式会社キーカンパニー		設立年月	199X年3月
		業種	人材サービス/その他		上場年月	200x年10月
		市場	東証 1 部	証券コード	0000	決算月

## A：業績からみる会社の特徴と実力をチェック

### A-1 事業内容と企業の特徴

**事業内容と企業の特徴**

当社では「入社後の定着と活躍で、企業の成長を支援する」というミッションの下、新卒採用を経営の重要戦略と捉え、多様化する市場において各社独自の採用戦略の立案と実行と、採用課題の解決に向けた当社オリジナルのサービスを提供しています。

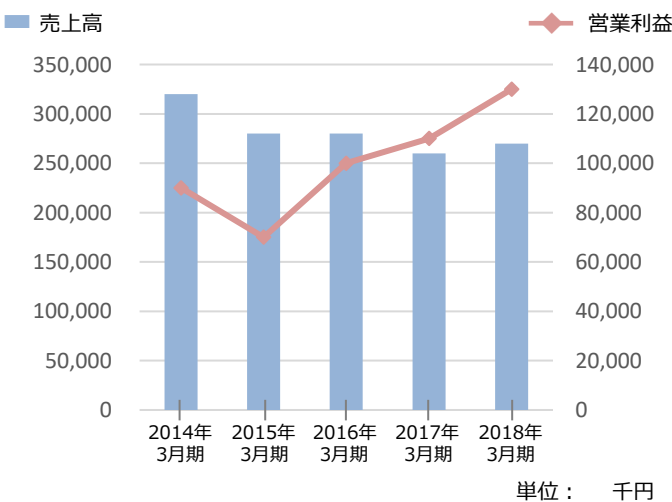
企業が投資家に対して自社の情報を開示する「IR (Investors Relations)」に対し、当社では「SR (Student Relations)」という独自の学生コミュニケーション手段を提唱しています。



**主な関連会社 連結対象会社**

キャリアフラッグ株式会社 (学校法人向けキャリア教育支援サービス)

### A-2 売上高と営業利益の推移



**Point!!**  
営業効率が急上昇!

売上高が下がっているにもかかわらず、営業利益が上昇しています。様々な要因が考えられますが、原価や人件費などのコストを下げ、営業効率が上がったと予想することができます。

**【グラフ・表の見方】**  
「売上高」は、商品やサービス売って得た収入の合計。「売上高」から経費を差し引いたものが「営業利益」。売上高や営業利益が安定または上昇傾向にあるなら、有望企業である可能性は高まりますが、借金などを行っている場合もあるので、一概に判断はできません。

### A-3 セグメント別の売上高と営業利益の推移

セグメント	売上高/実績		売上高/比率		営業利益/実績		営業利益/比率	
	2017年	2018年	2017年	2018年	2017年	2018年	2017年	2018年
媒体サービス	14,000	13,000	53.8%	48.1%	4,000	3,900	36.4%	30.0%
コンサルティングサービス	9,000	11,500	34.6%	42.6%	4,500	7,000	40.9%	53.8%
人材紹介サービス	3,000	2,500	11.5%	9.3%	2,500	2,100	22.7%	16.2%

単位： 千円

**Point!!**  
売上高と営業利益では、セグメントが逆転!

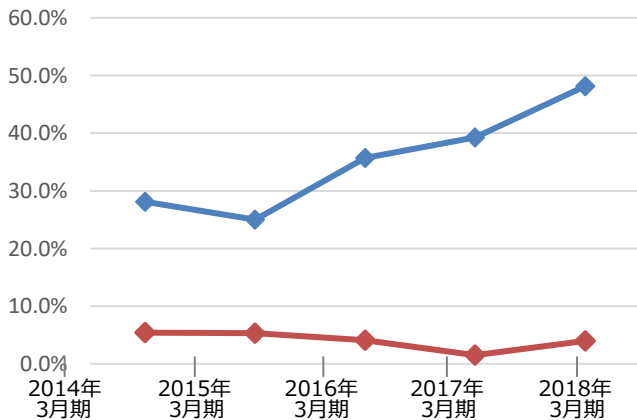
媒体サービスが売上高の大部分を占めているが、営業利益ではコンサルティングサービスが大部分を占めている。前期と比べると、利益率の高いコンサルティングサービスに注力することで、売上高や利益が増えていると考えられる。

**【グラフ・表の見方】**  
事業セグメントごとにその会社の売上や利益の内訳が記載されています。主要な事業は何か？どんな事業が伸びているのか？他にどんな事業をしているのか？がわかります。

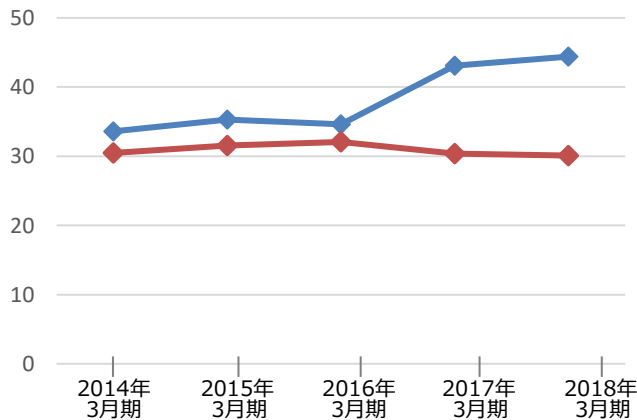
<b>SR REPORT</b> 	社名	株式会社キーカンパニー		設立年月	199X年3月
	業種	人材サービス/その他		上場年月	200x年10月
	市場	東証1部	証券コード	0000	決算月

## B：規模に囚われない「比率」で実力をチェック

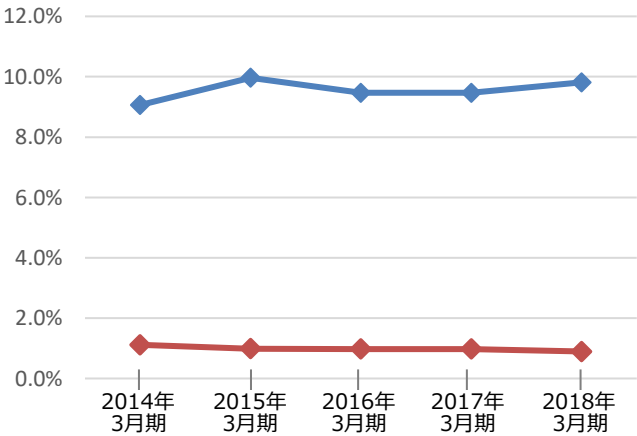
**B-1 売上高営業利益率の推移**



**B-2 自己資本比率の推移**



**B-3 売上高純利益率の推移**



**B-4 ROEの推移**

	キーカンパニー		類似企業3社の平均	
	2017年3月期	2018年3月期	2017年3月期	2018年3月期
<b>ROE</b> 自己資本利益率 = 当期純利益 ÷ 自己資本	13.8%	13.8%	9.7%	9.7%
<b>収益性</b> 売上高当期純利益率 = 当期純利益 ÷ 売上高	9.5%	9.8%	1.0%	0.9%
<b>効率性</b> 総資産回転率 = 売上高 ÷ 総資産	1.9	1.8	2.7	3.0
<b>安全性</b> 財務レバレッジ = 総資産 ÷ 自己資本	2.7	2.4	40.8	40.8


◆ 類似企業3社の平均 ※類似企業とは、ロジカル就活が選んだ事業領域に近い上場企業です。  
(○広告、△△ホールディングス、◆◆キャリア)



**同業他社と比べROEが高い！**

ROEが高い数値を示しているが、その要因となっているのは「売上高当期純利益率」。B-3のグラフを見てもわかる通り、類似企業に比べて安定して高い水準を示している。B-1「売上高営業利益率」では類似企業と差がないことを考慮すると、本業以外で安定した収益があることが推測される。

**【グラフ・表の見方】**  
 B-1「売上高営業利益率」は「売上高」に対する「営業利益」の割合を示す。営業活動が効率的に行われたかどうかをみるための指標で、高いほど良いとされる。B-2「自己資本比率」は「総資本」に対する「自己資本」の割合。自己資本比率が高いほど、会社の経営・独立性が安定し、自己資本比率が低いほど、他人資本の影響を受けやすく会社の経営・独立性が不安定になります。B-3「売上高純利益率」は「売上高」に対する「当期純利益」の割合を示す。売上高から経費を引いて得た利益が営業利益。本業以外に借金や株の借入利息を加味したものが経常利益。さらに本業とは関係のない土地の売買などで発生した損益、税金を加味したのが当期純利益。B-4「ROE」は「当期純利益」に対する「自己資本」の割合を示す。「効率よく儲かっているか」を測る指標の一つで高いほど良いとされているが、収益性・効率性・安定性に分解しその要因を分析することが重要。

SR REPORT	社名	株式会社キーカンパニー		設立年月	199X年3月
	業種	人材サービス/その他		上場年月	200x年10月
	市場	東証 1 部	証券コード	0000	決算月

## C：経営方針や経営計画をチェック

### C-1 経営課題や事業のリスクからみる特徴と経営方針

#### 主な対処すべき課題

#### 1 求職者の獲得

様々な広告媒体の出現により求職者が分散し、求職者が集まりにくい状況が続いている。またSNSの出現により若者のメール離れが顕著になっている。求職者を獲得するためには、他社媒体に頼らず、自社媒体の強化が必要となる。

#### 2 求職者の獲得

様々な広告媒体の出現により求職者が分散し、求職者が集まりにくい状況が続いている。またSNSの出現により若者のメール離れが顕著になっている。求職者を獲得するためには、他社媒体に頼らず、自社媒体の強化が必要となる。

#### 3 求職者の獲得

様々な広告媒体の出現により求職者が分散し、求職者が集まりにくい状況が続いている。またSNSの出現により若者のメール離れが顕著になっている。求職者を獲得するためには、他社媒体に頼らず、自社媒体の強化が必要となる。



#### 全体の最適化を見据えた経営を推進

自社の抱える対競争課題だけでなく、リーディングカンパニーとして人材業界の将来を見据えたリスクを予測できている。

#### 主な事業等のリスク

#### 1 働き方改革による採用の多様化への対応

海外からの移住者の増加により、言語だけでなく宗教的な問題や食文化への理解や設備に関する課題を持った顧客が増えている。そういった顧客課題に対応できるように、まずは当社自体が人材の多様化を進めなくてはならない。

#### 2 働き方改革による採用の多様化への対応

海外からの移住者の増加により、言語だけでなく宗教的な問題や食文化への理解や設備に関する課題を持った顧客が増えている。そういった顧客課題に対応できるように、まずは当社自体が人材の多様化を進めなくてはならない。

#### 3 働き方改革による採用の多様化への対応

海外からの移住者の増加により、言語だけでなく宗教的な問題や食文化への理解や設備に関する課題を持った顧客が増えている。そういった顧客課題に対応できるように、まずは当社自体が人材の多様化を進めなくてはならない。

#### 【解説】

「課題やリスクがある」と聞くと、一見不安な会社に思えるかもしれないが、どんな業界・企業にも必ず課題やリスクは存在します。その課題やリスクを予測し、早期に対処できる企業こそ、将来性・安定性のある企業と言える。

### C-2 経営計画やその他の経営に関連する情報

#### ◆CSR活動

- ・若者のキャリア教育支援  
パートナー企業のキャリアフラッグ株式会社にて大学・高校・専門学校でのキャリア教育を行っています。
- ・地域貢献活動  
各都道府県の自治体に協力し、各地域の中小企業の採用支援を行っています。




#### CSR活動が事業に直結

学校内でのキャリア教育支援によって、学生の求職者への認知度を高め、さらに中小企業の差仕様支援を行うことが顧客獲得につながっている。

#### 【解説】

この項目は中期経営計画やCSR、ESG（環境・社会・ガバナンス）などの抜粋です。

<b>SR REPORT</b> 	社名	株式会社キーカンパニー		設立年月	199X年3月
	業種	人材サービス/その他		上場年月	200x年10月
	市場	東証1部	証券コード	0000	決算月

## D：従業員や役員、新卒採用情報をチェックしよう！

### D-1 従業員と役員から見る会社の特徴

従業員	
人数	3972人
平均年齢	31.2歳
平均勤続年数	9.1年
平均年間給与	462.0万円
役員	
人数	9人
平均年齢	46歳
女性役員人数	1人

※D-1のみ連結データ

類似企業3社の平均 (〇〇広告、△△ホールディングス、◆◆キャリア)	
平均年齢	33.3歳
平均年間給与	457.3万円

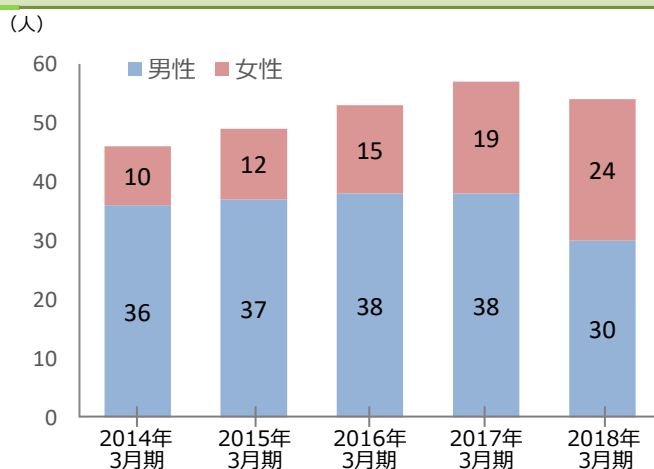


**Point!!** 業界平均より年齢は若く、給与が高い！

平均年齢が業界平均よりも若いだけでなく、平均給与が高いことに注目。業界内では平均勤続年数も高水準。1名ではあるが女性役員もおり、人材の多様化も実践されている

**【表の解説】**  
平均年間給与は平均年齢と必ずセットで比較すること。また連結会社がある企業の単体データは、他の連結会社も同じような条件だとは限らないので注意！

### D-2 新卒採用状況から見る会社の特徴



**Point!!** 徐々に女性比率が高まっている

会社の方針でもある「人材の多様化」に向けて、女性の雇用促進を体現実行している。

**【表の解説】**  
平均年間給与は平均年齢と必ずセットで比較すること。また連結会社がある企業の単体データは、他の連結会社も同じような条件だとは限らないので注意！

## E：総評

全体的なデータから判断すると、特記して秀でた実績はないが、逆に特記して悪い数値も見当たらない。今までにない新しい取り組みをしているが、数値が安定していることを考慮すると、しっかりと戦略的な経営がされている可能性が高い。「安定した企業」と言えるだろう。

これほど戦略的な企業が毎年新卒採用数を増加させているということは事業が今後伸びていく可能性は高い。

事業の課題やリスクを見ても、将来を見据えた事業戦略を考えることができているので、今後の活動にも期待ができる。

### 【注意事項】

この情報は、大学生の就職活動に活用することを目的としており、投資活動を目的とするものではありません。有価証券報告書に基づき、データの引用、評価を行っておりますが、正確性、完全性を保証するものではありません。この評価情報の利用によって何らかの損害が発生した場合、株式会社キーカンパニーは一切の責任を負わないものとします。また、各評価等の知的財産権その他一切の権利は、株式会社キーカンパニーに帰属しており、許可無く複製、転載、引用することを禁じます。